

# 高知くらしの護身術

282

## インターネット取引

### 課金や解約ルール確認を

(2013年4月16日掲載原稿)

近年、インターネットを活用した取引が増加して利便性が向上する一方、それに関連するさまざまな消費者トラブルも数多く発生しています。

消費者庁は、インターネットを活用した取引に関して、相談が多く社会的関心の高い分野である「ソーシャルゲーム」「口コミ(サイト)」「サクラサイト」の3つについて、消費者が実行すべきポイントを公表しています。

未成年者に関する相談が多い「ソーシャルゲーム」については、生年月日などの利用者情報を正しく登録すること。パスワードなどの登録情報を厳重に管理し、むやみに他人に教えないこと。無料と有料の境目を十分見極め、有料サービスの利用時には、課金状況を随時確認すること。保護者は、課金状況を自分の目で定期的に確認すること。

個人の意見が投稿されている「口コミ(サイト)」について、広告だけでは効果が判断しづらい商品・サービスは特に慎重に判断すること。「口コミ」を書き込んだ人と商品・サービスの関係等を十分見極め、それだけでは判断しないこと。想像と違っていた場合に備え、購入前に解約・返品を確認すること。事業者からの依頼を受け、商品などについて根拠なく書き込みをしないこと。

さまざまな名目で勧誘する詐欺的な「サクラサイト」については、狙われるのは「心のすきま」であり、誰でも危険があることを忘れないこと。心当たりのない電子メール等での魅力的な誘い・挑発・脅しには絶対に応じないこと。登録した後であっても、不審な点を感じたら毅然(きぜん)と関係を絶つこと。身近な人の異変を感じたら、積極的に声をかけるなど救う努力をすることとなっています。

もしもトラブルに巻き込まれたら、ひとりで悩まずに、相談して下さい。